

桜井中学校は、平成25年度・平成26年度 安城市教育委員会から研究委嘱を受けています。
生徒全員が楽しく参加できる授業、生徒の発言で展開する授業を目指しています。

平成25年度（研究委嘱1年目）

研究主題

主体的に学びを楽しむ生徒の育成

～かかわり合い、認め合うことから、「できた」「わかった」への教師支援～

「学びを楽しむ」生徒を育成するための手だてとして、以下の3点を考えています。

- 1 各教科でめざす生徒の姿を明確にした単元構想をする、毎時間の学習課題を提示する
- 2 一人一人の生徒に自分の考えをもたせるような教師支援をする
- 3 話したくなる、かかわり合いたくなるような「かかわり合いの場（集団での学びの場）」がある授業をする



個々の考えに寄り添って

平成25年度の授業の様子から——かわり合いの場（「集団での学び」）を中心に——

〈3年国語「さあ、どうなる『古典の日』～意見文を書こう～〉



お互いの考えを出し合うことから
自分の考えを作るために
グループでかかわり合う



〈3年社会「さとやのTVタックル～安倍内閣を支持する？しない？～〉



左:全体での意見交流の場
(サミットタイム)
上:新聞から切り抜いてきた記事を
元に自分の考えをまとめる

〈3年理科「土の中の動物の働き～自然界のつり合い～」〉



ホワイトボードでまとめて発表する



〈3年英語「Unit4 みんなを旅行に連れだそう!!ご当地CM 総選挙～疑問詞+不定詞～」〉



左:グループごとに工夫した楽しい発表
上:クエスチョンタイムで発表から聞き取った「疑問詞+不定詞」のカードを掲げる

〈2年保健体育「めざせ! 跳び箱名人～器械運動 跳び箱運動～」〉



各自で技の段階に応じた練習の場を選び、視聴覚機器を使ったり、アドバイスし合ったりして意欲的に取り組む



〈1年技術・家庭「世界でたった一つ、自分だけの小物入れ(木材加工)」〉



左:インフォメーションセンターでの情報交換
右:バディで協力して製作中